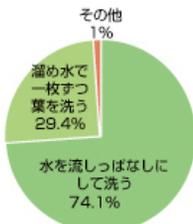


毎日の暮らしの中で、欠かせない水。住まいの中でも、バスルーム、洗面台、トイレなど水を多く使う場所は多くあります。中でもキッチンには、料理をつくる時、食器を洗う時、意外と気にせず水を使っている場所でもあるのです。そこでLIXILは、キッチンでの節水に注目。まずは日頃どんな使い方しているのか、全国の主婦にアンケートを実施しました。

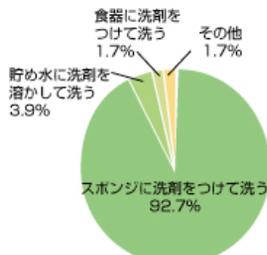
意外と高くない節水意識

アンケートの結果、レタスを洗う時水を出しっぱなしにしているという方がなんと74.1%も！ 日頃の節水意識は、あまり高くないという結果がみえてきました。

レタスをどのように洗いますか



皿やお鍋を洗うときの洗剤の使い方



食洗機の驚くべき節水力



食器洗い乾燥機・深型タイプ

食器の洗いものでも、水を出しっぱなしにしている方いませんか？ 手で洗う際、何気なく使っている水の量は、年間でみるとかなりのもの。じつは、手洗いから食器洗い乾燥機に変えるだけで大幅なエコが実現できます。

食器洗い乾燥機で使う水の量は、つけ置き洗いをして手で洗うときのなんと1/6！ しかも水道料金は約9,450円の節約、CO₂は52.1kgも削減可能です。

正しい水栓パーツ選びでこまめな節水

水の出しっぱなし対策は、水栓金具から。シングルレバー水栓なら、片手でさっと吐水・止水が切り替えられるので、お料理中でもこまめにムダを省けます。タッチレスならさらに簡単。レバーに触れることなく片手をかざすだけで水を出し止めできるので、使い勝手がよく作業も楽です。パーツ選びで無理なくラクして、エコを実現。



シングルレバー水栓



タッチレス水栓

省エネルギーセンター調べ

手洗いの場合

年間でガス81.62m ³ を消費	合計 約23,470円
年間で水道47.45m ³ を消費	

食器洗い乾燥機の場合

年間で電気525.20kWhを消費	合計 約14,020円
年間で水道10.80m ³ を消費	

手洗いから、食器洗い乾燥機に変えた場合の差額

年間で	約9,450円の節約
原油換算 -37.67L	CO ₂ 削減量 -52.1kg

注：水道のエネルギー消費量を含んでいないためマイナス値となっています。
 ※給湯器（40℃）、使用水量65L/回（冷房期間は、給湯器を使用しない）の手洗いの場合と給水接続タイプで標準モードを利用した場合との比較
 ※手洗い、食器洗い乾燥機ともに2回/日

汚水を低減させる排水口の新構造

シンク排水口は、深いとゴミが詰まりやすく、イヤな匂いも発生しやすい場所。そこでLIXILが着目したのは、ゴミかごの深さ。かごを浅くすることで、ゴミの詰まりを低減し、排水口を清潔な状態に保ちやすくしました。さらに溜まったゴミをこまめに捨ててもらうことで、細かいゴミが排水に流れ出ることも防止。家庭のために、そして地球のために、手軽にできるエコです。



ゴミかごを外してスポンジで洗うだけで日々のお手入れはラク